

令和5年度

富山市立図書館協議会 資料

日時：令和5年11月22日(水) 午後2時～

場所：富山市立図書館本館3階 セミナールーム

富山市立図書館

第1 決算・予算及び主な事業について

1. 令和4年度決算・令和5年度予算の状況

(1) 令和4年度決算報告

(単位:千円)

事業名	予算現額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A-B)	備考
①管理運営事務費	663,788	654,445	9,343	・本館、分館窓口業務委託 ・人件費、職員報酬 ・施設設備維持館管理費等
内、繰越明許	2,406	2,406	0	・本館修繕業務委託
②蔵書充実事業費	86,432	85,949	483	・図書購入費 ・新聞・雑誌・逐次刊行図書等
内、図書購入費	73,000	73,000	0	
③読書普及事業費	1,803	1,567	236	・障害者サービス事業費消耗品 ・録音図書DAISY機器借上料等
④図書館ネットワーク事業費	39,334	39,332	2	・図書データ購入費 ・システム機器借上料等
⑤音と映像資料充実事業費	430	407	23	・CD・DVD購入費等
⑥図書館施設整備事業費	8,510	8,047	463	・大沢野および大山図書館の 移転改築
内、図書購入費	4,814	4,814	0	
⑦知を深める市民交流推進 事業費	5,000	5,000	0	・図書館交流行事等
合 計	805,297	794,747	10,550	

【不用額の主な理由】

①管理運営事務費 光熱費およびTOYAMAキラリビル管理協議会負担金が見込みを下回ったため

(参考)人口同規模中核市の図書購入費の比較

(令和4年3月31日現在。図書費は令和4年度予算)

都市名	人口 (千人)	図書購入費 (千円)	施設数 (館数)	市民1人当たりの 図書購入費(円)
富山市	414	73,000	25	176.33
岐阜市	407	60,170	7	147.84
長崎市	412	42,011	2	101.97
豊田市	422	32,901	2	77.96
金沢市	451	97,514	6	216.22
全中核市平均	367	43,902	5	119.62

参考:『日本の図書館2022』(日本図書館協会)

(2) 令和5年度予算について

(単位:千円)

事業名	令和5年度 当初予算額 (A)	令和4年度 当初予算額 (B)	増減額 (A-B)	備考
①管理運営事務費	658,218	651,249	6,969	・本館、分館窓口業務委託 ・人件費、職員報酬 ・施設設備維持館管理費等
内、繰越明許	0	2,406	△ 2,406	・本館修繕業務委託
②蔵書充実事業費	86,493	86,497	△ 4	・図書購入費 ・新聞・雑誌・逐次刊行図書等
内、図書購入費	73,000	73,000	0	
③読書普及事業費	588	1,777	△ 1,189	・障害者サービス事業費消耗品 ・録音図書DAISY機器借上料等
④図書館ネットワーク事業費	39,736	39,089	647	・図書データ購入費 ・システム機器借上料等
⑤音と映像資料充実事業費	430	430	0	・CD・DVD購入費等
⑥図書館施設整備事業費	0	8,820	△ 8,820	・大沢野および大山図書館の 移転
内、図書購入費	0	4,800	△ 4,800	
⑦知を深める市民交流推進 事業費	5,000	5,000	0	・図書館交流行事等
合 計	790,465	792,862	△ 2,397	

【主な増減理由】

①管理運営事務費

CiCビル大規模修繕負担金、光熱費の増

③読書普及事業費

令和4年度読書バリアフリー環境整備事業完了による減

2. 図書館交流行事

図書館本館では、新本館の開館時（平成27年8月）より、学習や暮らしに役立つ情報提供、市民の読書普及および図書館の利用促進を図るとともに、併せてまちなかの賑わい創出の目的で「図書館交流行事」を開催しています。

- ・運営主体 富山市立図書館交流行事運営委員会（構成：学識経験者、まちづくり関連団体等）
- ・開催場所 図書館本館及び周辺
- ・開催実績

令和5年度 開催回数：89回、開催参加者数：4,674人（9月末現在）

【参考】令和4年度 開催回数：162回、開催参加者数：12,526人

- ・令和5年度開催実績（抜粋）

（1）セミナー等

目的：市民の様々な活動（学び、暮らし、ビジネス、まちづくり等）に役立つ情報について、講師を通じてわかりやすく提供する。

行事（例）	開催日	開催場所	人数
講座「子どもが初めてであう“かがく絵本”」	5月3日	2Fロビー	53
セミナー「相続土地国庫帰属制度はじまりました！」	6月18日	2Fロビー	60
セミナー「地図でみる富山の現代」	9月9日	2Fロビー	100

【講座「子どもが初めてであう“かがく絵本”】

福音館書店で月刊誌編集部部长を務める石倉知直さんをお迎えし、科学絵本はどのように作られるのか、科学絵本の楽しみ方や子どもたちへの手渡し方などを作り手の立場からお話していただいた。出版社が発行する月刊誌の制作の過程を、編集者から聞くことができる貴重な機会となり、終了後には講師のもとに長い質問の列ができた。



(2) イベント等

目的：図書館の理解を深めたり、或いは文学、文化・芸術などの魅力に触れたりすることができる行事を開催し、図書館利用のきっかけとするとともに、来街者の増に貢献していく。

行事（例）	開催日	開催場所	人数
KatoShoji コンサート「生演奏と朗読で楽しむ『銀河鉄道の夜』」	7月16日	2F ロビー	145
宮田珠己さん講演会「本の迷路をずんずん歩く」	9月30日	2F ロビー	50

(3) 児童行事

目的：幼児・児童の心豊かな成長を促すとともに、図書館を利用してもらうきっかけとする。

行事（例）	開催日	開催場所	人数
富山県立図書館×富山市立図書館 G7 クイズラリー	4月18日～ 5月28日	全館	197
あそんでみよう 世界のボードゲーム！	8月19日	3F セミナールーム	135
図書館たんけん！	5月7日 7月29日 8月17日	3F セミナールーム	108

【富山県立図書館×富山市立図書館 G7 クイズラリー】

県立図書館と市立図書館の2館をめぐり、各館のG7 関連企画展示コーナーに設置したG7 に関連する計7問のクイズに全問正解された方に記念品（G7 ロゴ入りボールペン）を進呈した。G7 に対する理解・関心を深めるきっかけになり、富山市内の気運の醸成につながった。



(4) 本の企画展示

目的：テーマ別に図書館の本の魅力をわかりやすく紹介し、利用増を図る。

項目	展示(例)	開催日	開催場所
一般	賢治再発見！ 7月16日に開催したKatoShoji コンサート「生演奏と朗読で楽しむ『銀河鉄道の夜』」にちなみ、今年で没後90年を迎えた宮沢賢治の著作や関連資料を展示。	7月6日～ 8月1日	4F 一般 図書フロア
	がんを予防する 9月16日に開催したセミナー「大腸がん～どうやって見つける？どうやって治す？～」に合わせて、関連資料を展示。	9月7日～ 10月3日	同上
	キラリの外に連れてって！貸出回数ゼロの本 TOYAMA キラリ開館（2015年）から8年の間に借りられることのなかった「貸出回数0回の本」にスポットをあてた展示。	10月5日～ 11月30日	同上
児童	好きなことをとことんのぼす夏 「好きなこと」を5つの色でジャンル分けしたチェックリストを配布し、チェックが多くあてはまる色から自分に合う本を探してもらう展示。本の貸出など3つの条件を達成した参加者に、おすすめの本リストにつながるQRコードをつけた「しおり」をプレゼントした。 また、種をかたどった顔出しパネルを用意し、来館者が記念撮影をできるコーナーを設けた。	7月6日～ 8月27日	3F 児童 図書フロア

【キラリの外に連れてって！貸出回数ゼロの本】



【好きなことをとことんのぼす夏】



第2 利用者からのご意見などについて

1. 利用者アンケート調査結果

アンケート期間：令和5年7月14日（金）～ 28日（金） 15日間

対象：本館・地域館・分館等（自動車文庫を除く）

回答数：1,065件（回収率43.6%）

(1) 年齢・住所

年齢	割合	回答数	年齢区分	割合	回答数
12～18歳	5.5%	58	学生	5.5%	58
19～29歳	5.0%	53	働き世代	49.6%	525
30歳代	12.9%	136			
40歳代	15.8%	167			
50歳代	16.0%	169			
60歳代	17.9%	189	高齢者	44.9%	475
70歳代	21.3%	225			
80歳～	5.8%	61			

住所	割合	回答数
富山市内	93.8%	979
富山県内	5.0%	52
富山県外	1.2%	13

(2) 利用頻度

○利用頻度×年代

利用頻度	年 代			
	学生	働き世代	高齢者	全体
週2回以上	12.0%	14.9%	25.3%	19.4%
2週間に1回程度	35.0%	47.5%	53.6%	49.6%
月1回程度	25.0%	19.9%	15.1%	18.0%
2か月～半年に1回程度	16.0%	9.5%	4.5%	7.6%
ほとんど利用しない	12.0%	8.3%	1.5%	5.5%

(3)利用目的

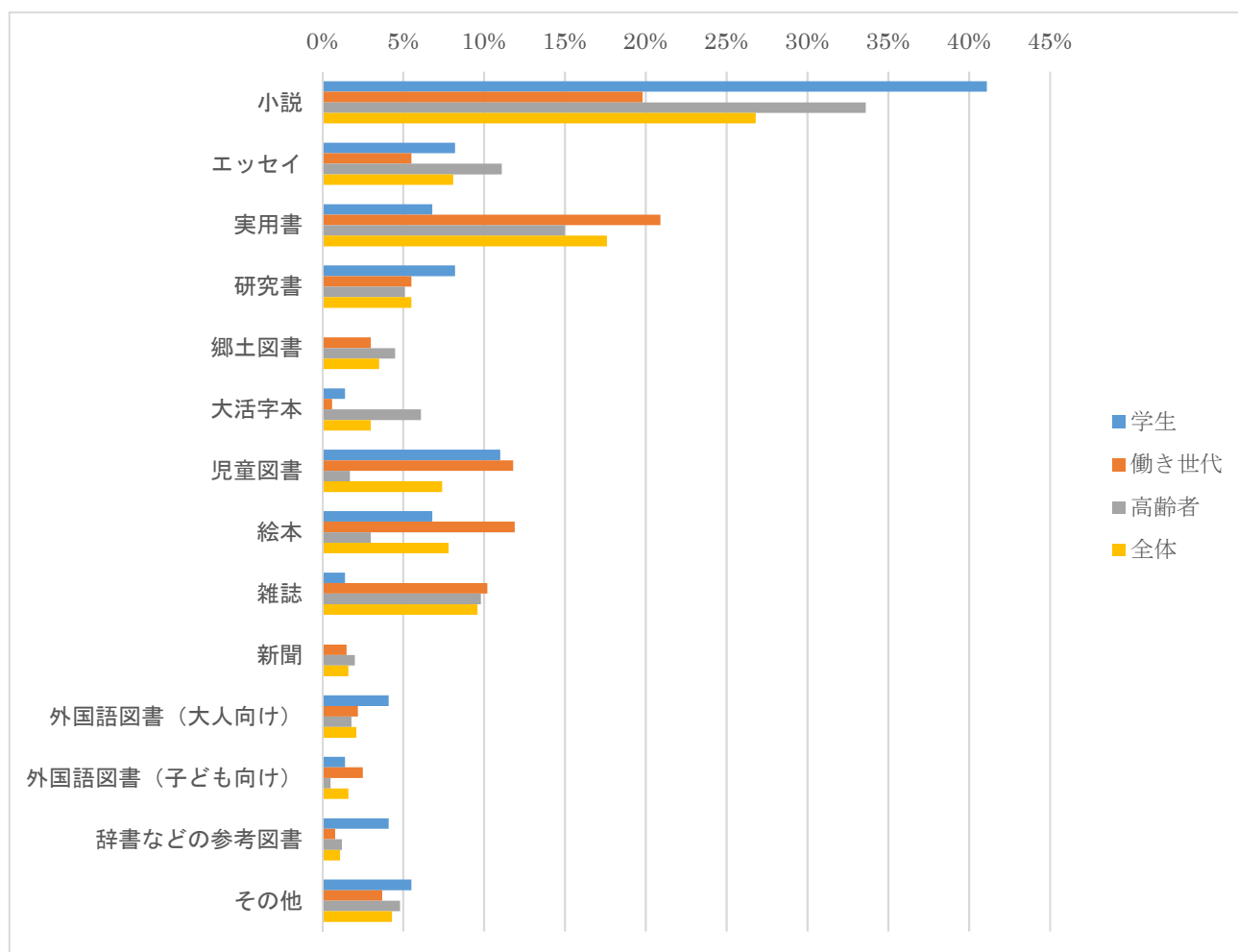
○利用目的×年代

利用目的	年 代			
	学生	働き世代	高齢者	全体
本や雑誌を借りる	40.9%	61.6%	62.8%	60.9%
館内で本や雑誌、新聞を読む	11.8%	13.6%	13.8%	13.6%
図書館の資料で調べ物をする	7.5%	7.1%	7.0%	7.1%
職員に本や調べ物の相談をする	1.1%	2.2%	3.5%	2.7%
インターネット端末を使う	4.3%	2.2%	2.3%	2.4%
データベースサービスを使う	0.0%	0.3%	0.9%	0.5%
学習をする	26.9%	5.8%	3.4%	6.0%
仕事をする	0.0%	1.4%	0.4%	0.9%
行事に参加する	2.2%	1.8%	2.3%	2.1%
観光・旅行	0.0%	1.0%	0.4%	0.7%
同じ建物の施設を利用する	1.1%	1.2%	1.0%	1.1%
特に目的はない	3.2%	0.9%	0.7%	1.0%
その他	1.1%	0.9%	1.3%	1.1%

○利用目的×利用頻度

利用目的	利用頻度				
	週2回以上	2週間に1回程度	月1回程度	2か月～半年に1回程度	ほとんど利用しない
本や雑誌を借りる	47.3%	70.7%	64.6%	53.6%	37.3%
本や雑誌、新聞を読む	18.9%	11.0%	14.6%	12.5%	12.0%
資料で調べ物をする	9.3%	4.3%	6.9%	11.6%	16.0%
本や調べ物の相談をする	4.8%	2.8%	0.8%	1.8%	0.0%
インターネット端末	6.9%	1.0%	0.4%	0.9%	1.3%
データベースサービス	0.8%	0.6%	0.0%	0.9%	0.0%
学習をする	7.2%	4.0%	7.7%	7.1%	9.3%
仕事をする	0.5%	0.7%	0.4%	1.8%	4.0%
行事に参加する	1.3%	2.0%	1.5%	4.5%	4.0%
観光・旅行	0.3%	0.9%	0.0%	1.8%	2.7%
同じ建物を利用する	1.6%	0.6%	1.2%	2.7%	0.0%
特に目的はない	0.8%	0.4%	1.2%	0.0%	8.0%
その他	0.3%	1.1%	0.8%	0.9%	5.3%

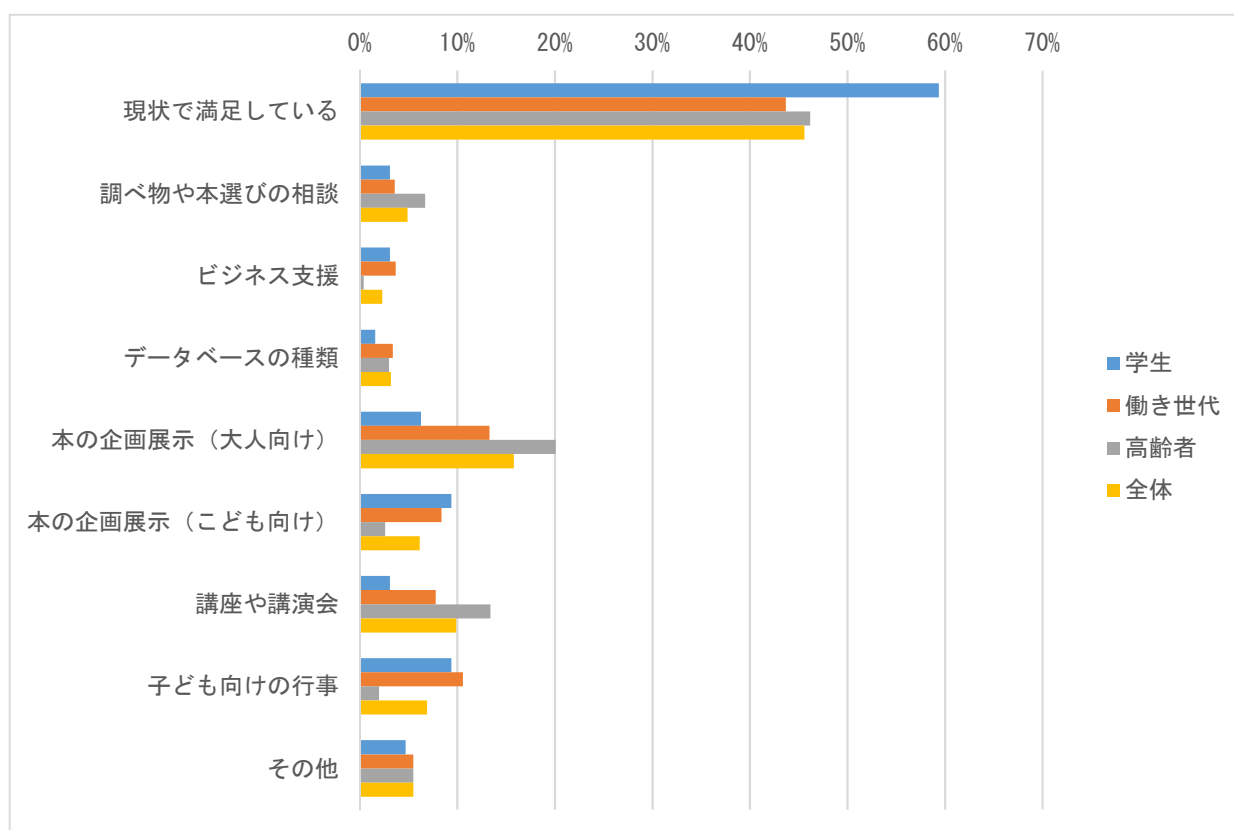
(4) 充実してほしい資料



(5) サービス認知度

	使ったことがある	知っているが使った ことはない	知らない
HP からの予約	42.7%	35.6%	21.7%
蔵書検索機からの予約	33.8%	44.3%	21.9%
ネットやデータベース の利用	26.6%	54.3%	19.1%
リクエスト	32.2%	42.6%	25.3%
相互貸借	31.8%	38.8%	29.3%
メールでの新刊案内	12.3%	36.3%	51.4%
増加図書目録	23.7%	39.3%	37.0%
大人向け行事	20.5%	47.5%	32.0%
子供向け行事	18.8%	61.3%	20.0%
SNS	6.6%	34.2%	59.1%

(6) 充実してほしいサービス



(7) 満足度

各サービスにおける満足度

全館

	満足	やや満足	やや不満	不満
施設・設備の使いやすさ	65.3%	30.9%	2.7%	1.2%
館内の案内表示のわかりやすさ	55.1%	39.9%	4.2%	0.8%
目的の本や雑誌の探しやすさ	50.9%	41.6%	6.7%	0.8%
職員の対応や説明	74.7%	23.5%	1.3%	0.5%
総合的な満足度	64.9%	31.3%	3.0%	0.8%

〈内訳〉

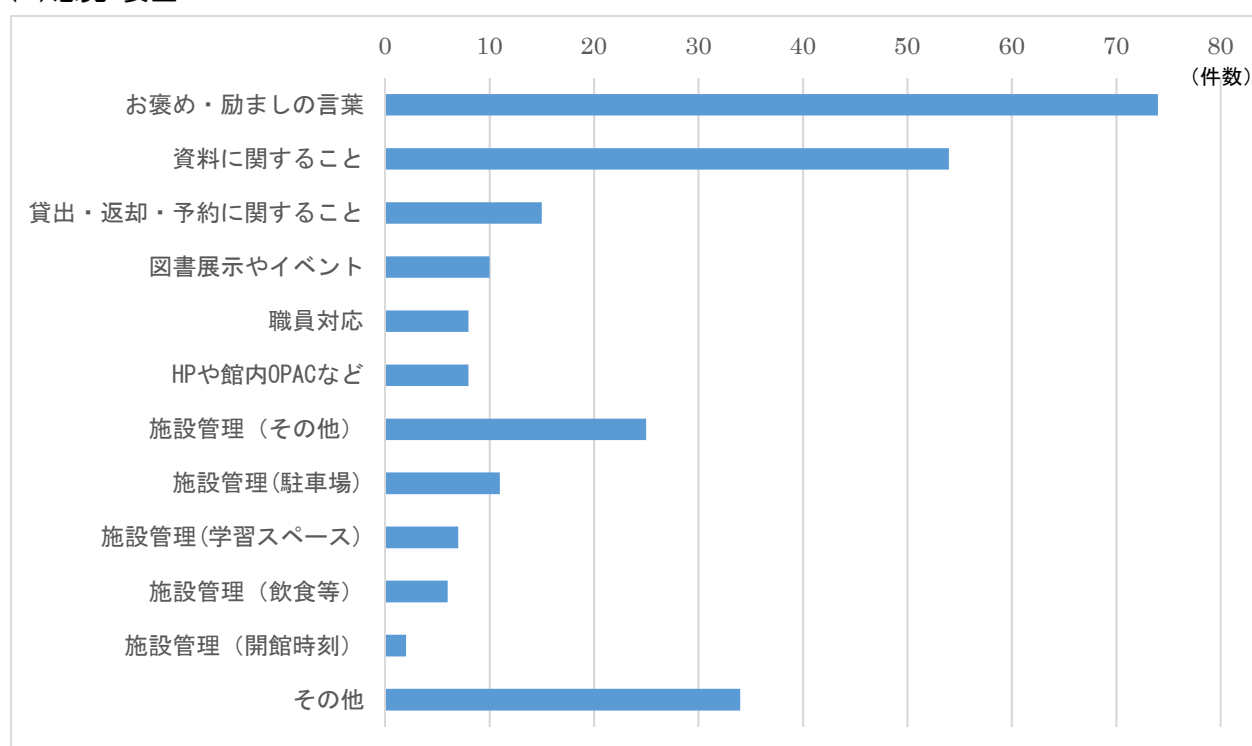
本館

	満足	やや満足	やや不満	不満
施設・設備の使いやすさ	72.9%	23.9%	2.0%	1.2%
館内の案内表示のわかりやすさ	59.4%	32.6%	6.7%	1.3%
目的の本や雑誌の探しやすさ	55.6%	33.9%	9.6%	0.8%
職員の対応や説明	75.8%	21.3%	1.7%	1.3%
総合的な満足度	67.7%	28.7%	2.4%	1.2%

地域館・分館・ぶらり

	満足	やや満足	やや不満	不満
施設・設備の使いやすさ	62.8%	33.1%	2.9%	1.2%
館内の案内表示のわかりやすさ	53.7%	42.2%	3.4%	0.7%
目的の本や雑誌の探しやすさ	49.4%	44.0%	5.8%	0.8%
職員の対応や説明	74.3%	24.3%	1.2%	0.3%
総合的満足度	64.0%	32.1%	3.2%	0.6%

(8)意見・要望



2. 利用者からの主なご意見とその対応

	ご意見		対応
1	本館	障がい者優先席を設けてほしい。(車椅子使用の利用者からのご意見)	5階閲覧室(学習室)内、4階窓際席のうち、拡大読書器横にバリアフリー優先席を設けた。
2	本館	児童書の新刊コーナーを常設としてほしい。 企画展示があるときには、新刊コーナーはなくなっているの。	新刊図書コーナーの位置を既存場所のほかに、1カ所追加し、新刊コーナーを常設とすることとした。
3	大沢野	図書館は本来静寂が求められているのに、近くに小学校があることから、一部の児童らが図書館を遊び場にしており、騒々しく集中して読書できない。	リニューアルした大沢野図書館入り口前に、学習や飲食に利用できる「交流スペース」があり、放課後は児童の利用が多い。小中学校に指導を依頼するとともに、注意喚起の掲示および職員からも適宜声かけを行っている。また、児童らがマナーを守りながら図書館の本を利用する方向に誘導したい。
4	大山	リニューアルした大山図書館では、自分がよく利用する書架の周辺には閲覧席がなく、離れた場所にばかり閲覧席が集中していて不便である。	スツール(椅子)の配置を変えて、室内にバランスよく閲覧席を配置した。
5	八尾	大活字本を増やしてほしい。	全館に大活字本を購入するとともに、地域館で所蔵している大活字本を地域館同士で交換して、書架の刷新をはかる予定である。
6	とやま駅南	学習可能席がいつもいっぱいなのに対して、パソコン専用席が空いている。学習可能席を増やしてほしい。	利用状況を調査し、パソコン専用席が満席になることはなかったことから、パソコン専用席を減らし、学習可能席を増やした。

第3 図書館の運営評価について(令和4年度)

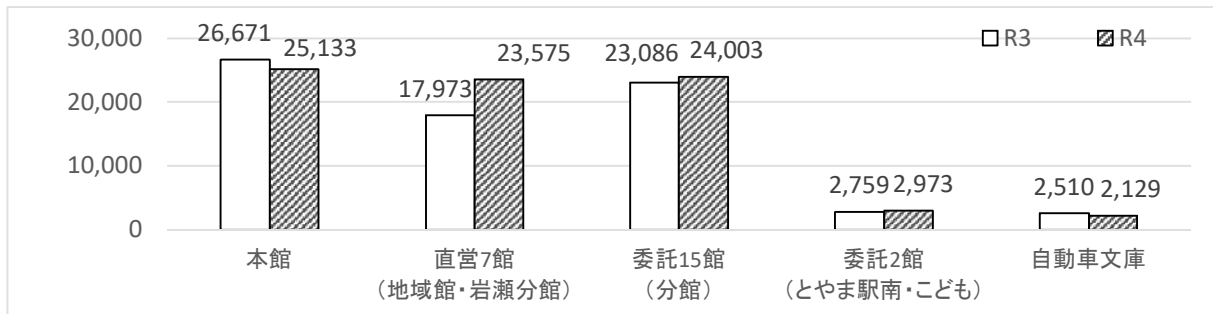
図書館法第7条の3の規定に基づき、富山市立図書館の各種統計数値等を用いて、図書館の運営の状況について評価を行い、改善点など、今後の方向性について検討を行った。

《評価について》 評価A: 前年度より増加した、または充実を図った。(対前年比5%以上の増)
 評価B: 前年度と同程度、または、例年と同程度である。(対前年比5%未満の増減)
 評価C: 前年度未満、または、改善を要するレベルである。(対前年比5%以上の減)

1. 活動実施状況について

(1) 資料購入費 (単位: 千円)

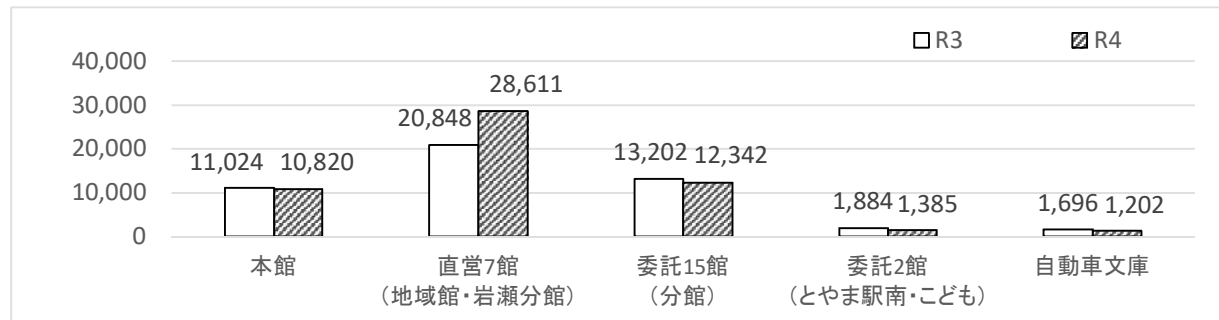
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R3	26,671	17,973	23,086	2,759	2,510	72,999
R4	25,133	23,575	24,003	2,973	2,129	77,813
対前年比	94.2%	131.2%	104.0%	107.8%	84.8%	106.6%
評価	C	A	B	A	C	A



＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
令和4年度の資料購入費は、令和3年度と比べ総合計では4,814千円の増額となっているが、大沢野・大山図書館の新館用資料購入費の予算が増額となったことによるものである。	令和5年度の資料購入費は、令和3年度と同額の73,000千円を維持している。 今後も予算の確保に努めるとともに、地域館・分館の資料の更新を積極的に行い、図書館全体として魅力ある蔵書構成を図る。

(2) 除籍冊数 (単位:冊)

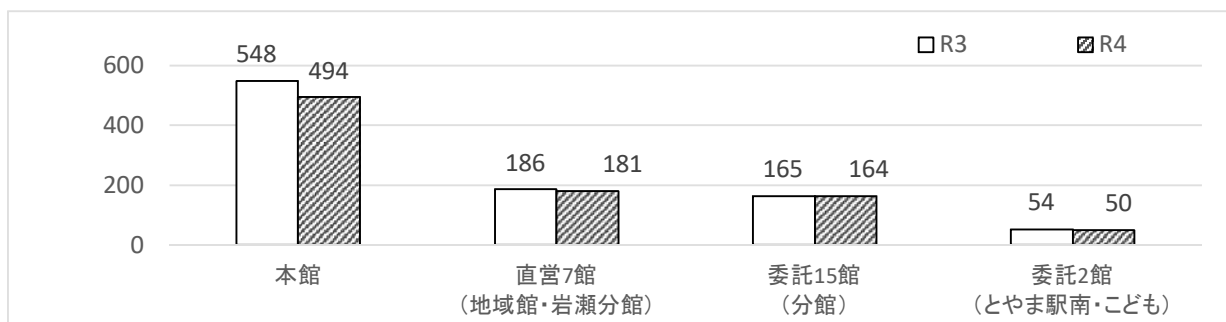
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R3	11,024	20,848	13,202	1,884	1,696	48,654
R4	10,820	28,611	12,342	1,385	1,202	54,360
対前年比	98.1%	137.2%	93.5%	73.5%	70.9%	111.7%
評価	B	A	C	C	C	A



<評価の説明>	<今後の方向性>
書庫の収容能力を超えることのないよう、損傷した資料や利用の見込がない資料の除籍を進めている。大沢野・大山図書館は、新館へ移転することから、複本や利用がない資料のうち、出版年の古い資料を優先に除籍をしたため、地域館の除籍冊数が大幅に増加した。	計画的に除架・除籍を進め、新しい資料が揃う魅力的な空間を保つ。 本館においては、適切な除籍を行い、収蔵スペースを確保する。

(3) 雑誌数 (単位:誌)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R3	548	186	165	54	953
R4	494	181	164	50	889
対前年比	90.1%	97.3%	99.4%	92.6%	93.3%
評価	C	B	B	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
雑誌の休刊や長期刊行等(37誌)や利用の少ない雑誌の見直し(25誌)、スポンサー解約(2誌)により、雑誌数は大幅に減少(64誌)した。また、雑誌購入費は、令和3年度より減額となった。総タイトル数では、約50タイトルの減となった。	雑誌は図書と比べて速報性に勝り、市民の身近な情報源となっていることから、限られた財源の中で、魅力ある雑誌構成となるような様々なジャンルを取り揃える。また、企業に雑誌スポンサーへの協力をお願いしていきたい。

※雑誌数の数値は、各館で所蔵しているタイトル数を合計したもので重複資料がある。

(4) 録音図書所蔵タイトル数 (単位: タイトル)

	本館
R3	2,670
R4	2,807
対前年比	105.1%
評価	A

<評価の説明>	<今後の方向性>
録音図書は、ボランティア団体に制作を依頼しており、デジタル録音図書(DAISY)72点、カセットテープ68点の新規タイトルを追加することができた。	視覚障害者に役立つ情報提供のため、今後も、ボランティア団体の協力を得て、録音図書の制作を行う。 録音図書は、カセットテープの入手が難しくなっていることなどから、令和6年3月をもってカセットテープ版の制作を終了する。カセットテープの利用者にはDAISYへの切り替えを促したり、他館からテープを借り受ける等、代替案を検討する。

※タイトル数は、DAISYとカセットのタイトルを合計したもので、重複資料がある。

(5) 講座等開催回数(一般) (単位: 回)

	本館
R3	44
R4	61
対前年比	138.6%
評価	A

<評価の説明>	<今後の方向性>
司書が講師となって行う「図書館使い方講座」や、国文学研究資料館、放送大学、県よろず支援拠点、富山大学等と連携したセミナーを実施し、コロナ以前(令和元年度:45回)と比較しても約1.5倍の数を実施した。図書館ポップクラブも年間を通して実施した。 (参考数値)令和元年度:45回	今後も本市の情報の拠点として、暮らしや学び、ビジネスなど市民の活動に役立つ情報を提供する講座を開催する。

(6) その他行事等開催回数(一般) (単位: 回)

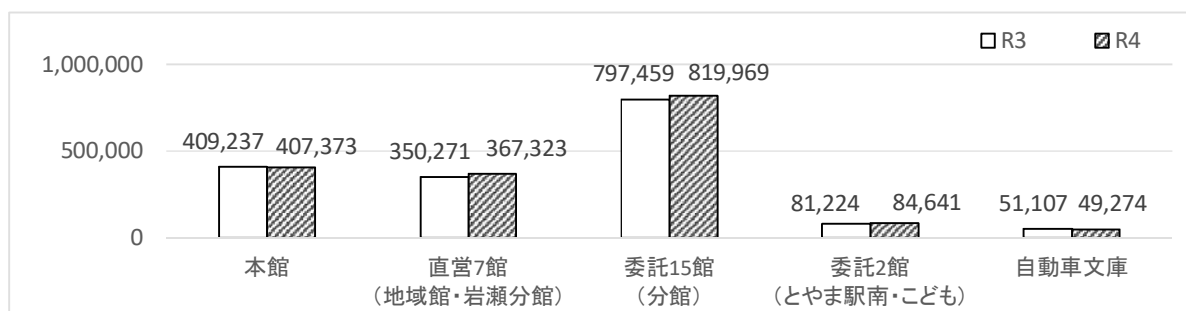
	本館
R3	9
R4	21
対前年比	233.3%
評価	A

<評価の説明>	<今後の方向性>
世界の子どもの本展、リアル謎解きゲーム、製本ワークショップなど、図書館や本に関連した行事などを開催し、図書館PRに努め、コロナ以前(令和元年度:18回)よりも多く実施した。 (参考数値)令和元年度:18回	市民の関心やニーズを考慮した企画を実施し、図書館への理解促進と来館のきっかけづくりに努めるとともに、SNSを活用し積極的なPRを行う。

2. 活動実施による成果について

(1) 貸出冊数 (単位:冊)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R3	409,237	350,271	797,459	81,224	51,107	1,689,298
R4	407,373	367,323	819,969	84,641	49,274	1,728,580
対前年比	99.5%	104.9%	102.8%	104.2%	96.4%	102.3%
評価	B	B	B	B	B	B



<評価の説明>	<今後の方向性>
全体ではほぼ令和3年度と同程度の貸出冊数となった。大沢野図書館、大山図書館が新館移転のため、一ヶ月ほど休館したが、地域館全体としては貸出数の増加がみられる。 (参考数値) 令和元年度: 1,810,996冊	貸出冊数は増加しており、これまでと同様に限られた予算を有効に活用し、多様なニーズに応えられる資料を提供できるよう選書を行う。また、イベントに連動した展示やポップでの図書のPRを行うなど、新たな発見がある環境をつくり、貸出増につなげる。

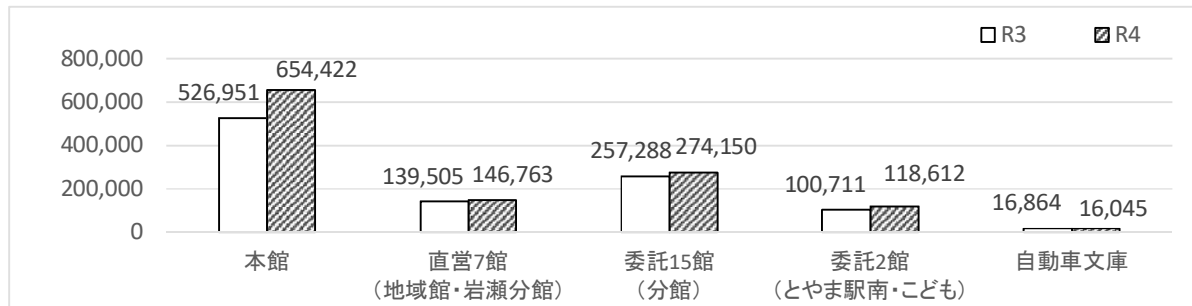
(2) 有効登録率 (単位:%) (過去5年に利用のあった実人数/市人口)

	全館(計)
R3	22.8
R4	22.4
対前年比	98.2%
評価	B

<評価の説明>	<今後の方向性>
ほぼ令和3年度と同様の結果であり、新規登録者数は昨年度とほぼ変わらない。 (参考数値) 令和元年度: 23.9%	令和4年度より市民大学や公民館へ出張しての「図書館使い方講座」を開催しており、今後も図書館利用促進の機会を増やしていきたい。

(3)入館者数(単位:人)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R3	526,951	139,505	257,288	100,711	16,864	1,041,319
R4	654,422	146,763	274,150	118,612	16,045	1,209,992
対前年比	124.2%	105.2%	106.6%	117.8%	95.1%	116.2%
評価	A	A	A	A	B	A



<評価の説明>

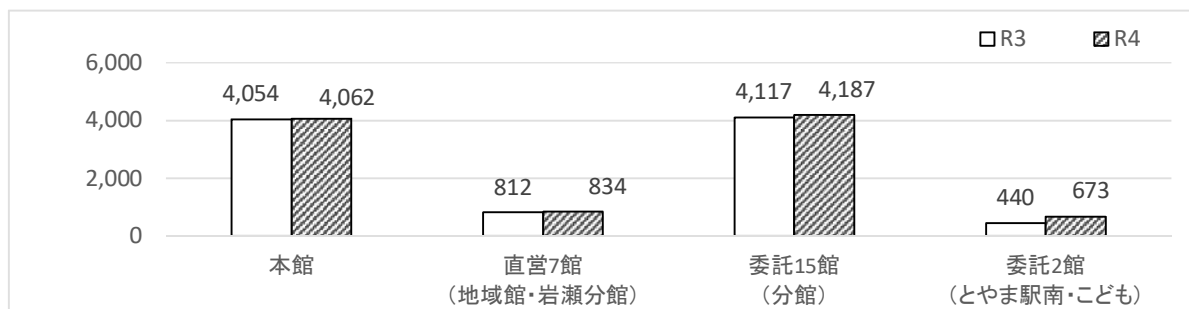
本館の入館者数増加の要因としては、図書館でのイベント開催が令和3年度より増えたことや、ガラス美術館来館者も含まれることから、観光客の増加によるものと考えられる。
(参考数値)令和元年度:1,490,536人

<今後の方向性>

魅力的なイベントを企画し、これまで来館の機会がなかった市民へ積極的にSNS等でアピールを行いたい。

(4)レファレンス件数(単位:件)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R3	4,054	812	4,117	440	9,423
R4	4,062	834	4,187	673	9,756
対前年比	100.2%	102.7%	101.7%	153.0%	103.5%
評価	B	B	B	A	B



<評価の説明>

令和3年度より微増した。
(参考数値)令和元年度:11,089件

<今後の方向性>

地域館・分館に課題解決のための参考図書や専門図書のほか、郷土資料などが充実するよう選書に努める。また、司書の経験値をあげるためにも研修を継続していく。

(5) 視覚障害者貸出件数（延べ件数）（単位：件）

	本館
R3	125
R4	108
対前年比	86.4%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
貸出件数は減少したものの、新規登録者は3名あった。（登録者は71名）。 （参考数値）令和元年度：120件	引き続き、図書館のホームページやSNSでの情報発信、病院や関連施設への情報提供を行う等、障害者サービスのPRを積極的に行い、認知度向上を図る。 また、令和4年9月から、国立国会図書館へ当館で製作したDISAYのデータを提供しており、国立国会図書館が運営する視覚障害者用データ送信サービスを通じて、インターネット経由で全国の視覚障害者に広く利用されている。今年度は54件のデータを登録したが、継続して提供を行う。

(6) 講座等参加人数（一般）（単位：人）

	本館
R3	693
R4	1,227
対前年比	177.1%
評価	A

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
富山大学などと連携したセミナーを多数実施し、令和3年度よりも多くの参加人数があった一方、新型コロナウイルス感染症対策のため、各行事の人数を制限して開催したことにより、コロナ前の水準には達していない。 （参考数値）令和元年度：1,675人	令和5年度からは、事前申込が不要のセミナーは、人数を制限をしていない。今後も本市の情報の拠点として、暮らしや学び、ビジネスなど市民の活動に役立つ情報を提供する講座を開催する。

(7) その他行事等参加人数（一般）（単位：人）

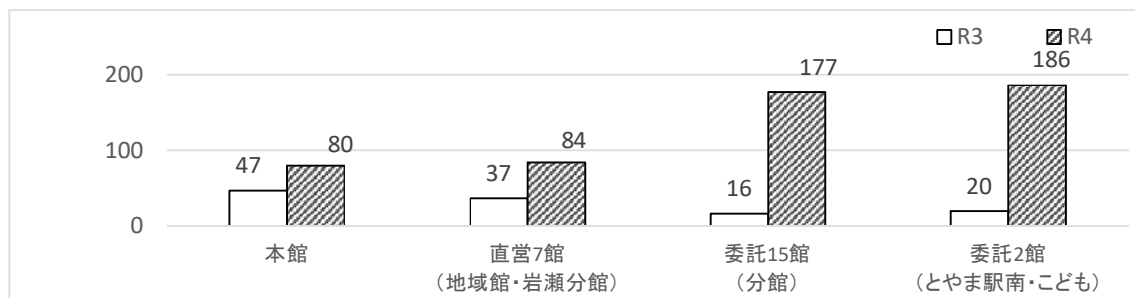
	本館
R3	7,912
R4	3,123
対前年比	39.5%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
リアル謎解きゲーム等に多数の参加者があった。一方、世界の子どもの本展（1,220人参加）は、令和3年度に多数を集客した松岡達英原画展（6,633人参加）と比較すると、数に開きがあり、全体の数値の差につながったと考えられる。 （参考数値）令和元年度：9,028人	【再掲】市民の関心やニーズを考慮した企画を実施し、図書館への理解促進と来館のきっかけづくりに努めるとともに、SNSを活用し積極的なPRを行う。

3. 活動実施状況(児童サービス)について

(1)集会行事開催回数(単位:回)

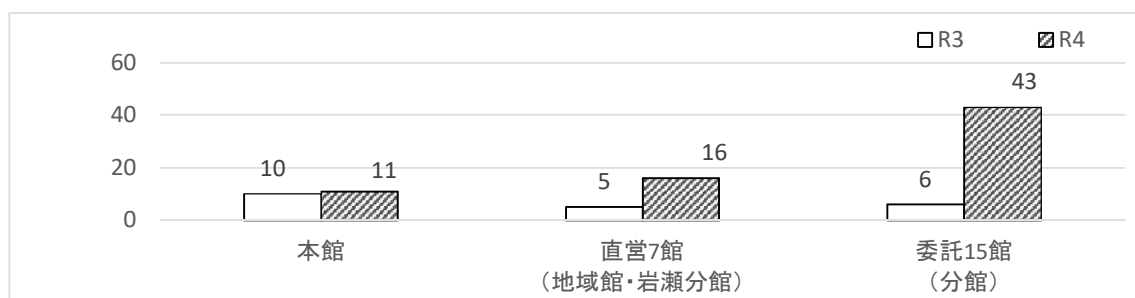
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R3	47	37	16	20	120
R4	80	84	177	186	527
対前年比	170.2%	227.0%	1106.3%	930.0%	439.2%
評価	A	A	A	A	A



＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、ステージ2以上で、児童を対象とした子ども会はすべて中止していたが、令和4年度初めよりステージ1となり、その後は通常通り開催することができた。 令和3年度より、行事回数は大幅に増加したものの、コロナ以前と比較すると低い水準である。 (参考数値)令和元年度:1,097回実施	各地域で活動するボランティア団体と連携し、全館で絵本の読み聞かせや読書の楽しさを伝える子ども会を継続して実施する。特にこども図書館では未就学児とその保護者に特化した行事を行い、本館においては、乳幼児から中高生まで子どもの発達段階に応じた行事を実施していく。

(2)学級招待等開催数 (単位:回)

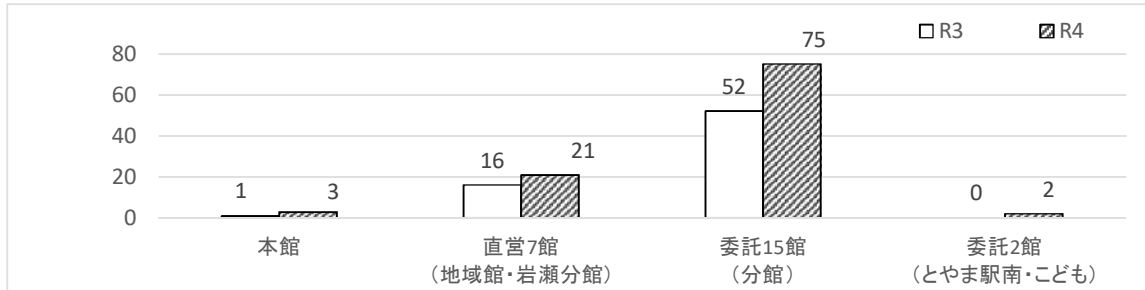
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	総合(計)
R3	10	5	6	21
R4	11	16	43	70
対前年比	110.0%	320.0%	716.7%	333.3%
評価	A	A	A	A



＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
各館周辺の小学2年生を招待し、図書館利用方法を指導する学級招待の実施回数は、前年よりコロナ禍が落ち着いたこと、また、地区センターの収容人数制限が緩和されたことにより、分館でも行事の実施が可能になり、令和元年度の実績近くまで、回復した。 (参考数値)令和元年度:77回実施・2,145人参加	学校側には社会見学活動の一環として協力を求め、今後も継続して学級招待を推進し、児童の読書普及と図書館利用の活性化を図る。

(3) 園招待開催回数 (単位: 回)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R3	1	16	52	0	69
R4	3	21	75	2	101
対前年比	300.0%	131.3%	144.2%	200.0%	146.4%
評価	A	A	A	A	A

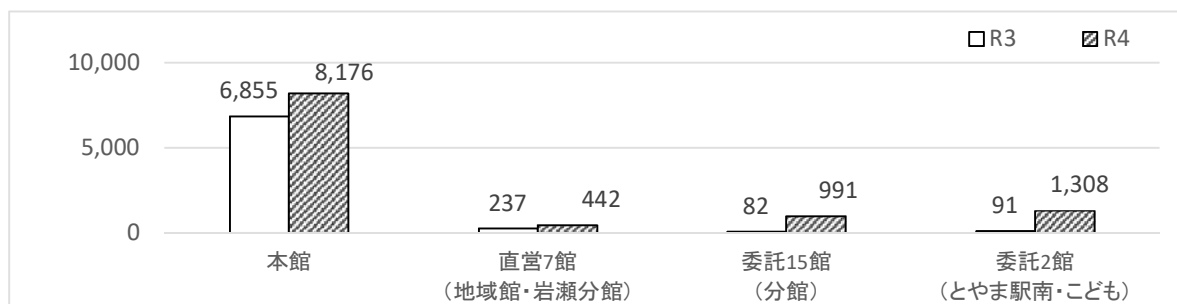


<評価の説明>	<今後の方向性>
各館近辺の幼稚園・保育所の園児に読み聞かせや本の貸出を行う園招待の実施回数は、令和3年度より増加したが、コロナ以前と比較すると低い水準である。 (参考数値) 令和元年度: 128回実施	乳幼児等の心豊かな成長に資するよう、幼稚園・保育所の協力を得ながら、全館で園招待を推進していく。

4. 活動実施による成果(児童サービス)について

(1)集会行事参加人数(単位:人)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R3	6,855	237	82	91	7,265
R4	8,176	442	991	1,308	10,917
対前年比	119.3%	186.5%	1208.5%	1437.4%	150.3%
評価	A	A	A	A	A



<評価の説明>

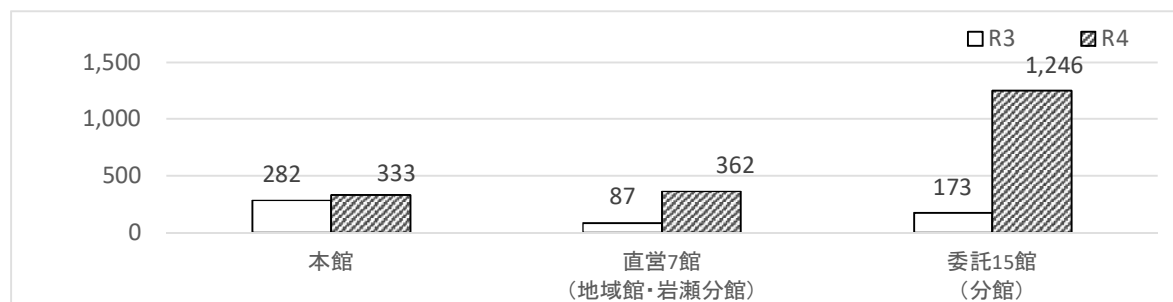
富山市立図書館25館の中から5館をまわりビンゴを達成すると景品がもらえる「図書館ビンゴラリー」や、参加型図書展示「夏休みにしたい10のこと」等、令和3年度から大幅に参加人数は増加し、コロナ以前の水準に迫る数値となった。
(参考数値)令和元年度:11,800人

<今後の方向性>

【再掲】各地域で活動するボランティア団体と連携し、全館で絵本の読み聞かせや読書の楽しさを伝える子ども会を継続して実施する。特にこども図書館では未就学児とその保護者に特化した行事を行い、本館においては、乳幼児から中高生まで子どもの発達段階に応じた行事を実施していく。

(2)学級招待参加人数(単位:人)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	総合(計)
R3	282	87	173	542
R4	333	362	1,246	1,941
対前年比	118.1%	416.1%	720.2%	358.1%
評価	A	A	A	A



<評価の説明>

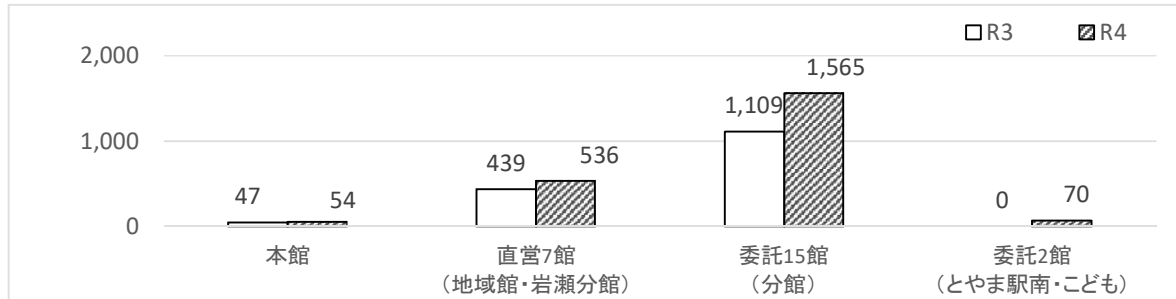
【再掲】各館周辺の小学2年生を招待し、図書館利用方法を指導する学級招待の実施回数は、前年よりコロナ禍が落ち着いたこと、また、地区センターの収容人数制限が緩和されたことにより、分館でも行事の実施が可能になり、令和元年度の実績近くまで、回復した。
(参考数値)令和元年度:77回実施・2,145人参加

<今後の方向性>

【再掲】学校側には社会見学活動の一環として協力を求め、今後も継続して学級招待を推進し、児童の読書普及と図書館利用の活性化を図る。

(3) 園招待参加人数 (単位:人)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R3	47	439	1,109	0	1,595
R4	54	536	1,565	70	2,225
対前年比	114.9%	122.1%	141.1%	0.0%	139.5%
評価	A	A	A	A	A



<評価の説明>	<今後の方向性>
【再掲】各館近辺の幼稚園・保育所の園児に読み聞かせや本の貸出を行う園招待の実施回数は、令和3年度より増加したが、コロナ以前と比較すると低い水準である。 (参考数値)令和元年度:3,109人	【再掲】乳幼児等の心豊かな成長に資するよう、幼稚園・保育所の協力を得ながら、全館で園招待を推進していく。

第4 報告事項

1. 大沢野図書館及び大山図書館の移転開館について

令和5年4月3日に、公共施設再編事業として、大沢野図書館及び大山図書館が移転開館した。行政サービスセンターや公民館との複合施設として整備されたことで、利便性が高まった。館内は明るく広々とした空間に生まれ変わり、自動貸出機を新たに導入したことで、利用者の待ち時間短縮やプライバシーの保護などが図られた。

	大沢野図書館	大山図書館
所在地	高内 365 番地	上滝 567 番地
収容可能 冊数	約 67,000 冊 (開架 37,000 冊、書庫 30,000 冊)	約 65,000 冊 (開架 30,000 冊、書庫 35,000 冊)
館内 写真		

2. こども図書館のボードゲームコーナー設置について

令和5年8月3日より、富山駅前 CiC ビル4階のこども図書館にボードゲームコーナーを設置し、運用を開始した。

当初は、遊ぶことのできるゲームを難易度が低めのものから8種類としたが、スタッフのゲームのルールへの習熟度等にあわせて徐々に種類を増やしている。

